

ALLAN ZEMAN

▪ Father of Lan Kwai Fong

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Creativity
- Entrepreneurship
- Innovation
- Management

Allan Zemanは37年以上にわたり香港に住んでおり、地域社会と深く関わっています。彼はLan Kwai Fongの父として知られ、Lan Kwai Fongの大手不動産開発業者兼飲食事業者であるLan Kwai Fong Holdings Ltdの創設者兼会長です。彼はまたオーシャンパークの会長です。

Zemanは、観光戦略委員会、戦略開発委員会、ビジネス円滑化諮問委員会、都市再生局URAの委員会、HKGCCおよびコミュニティ・チェストのメンバーです。また、「スター」フェリーカンパニーリミテッド、ウィンリゾーツリミテッド、香港芸術祭のディレクターも務めています。Zemanは、Pacific Century Premium Development Limited、Sino Land Company Limited、Tsim Sha Tsui Properties LtdおよびThe Link Management Limitedの独立非業務執行取締役です。

ゼーマンの建設と開発の利益は主に極東アジア、ブリティッシュコロンビア州と北米に集中しています。彼のアジア事業は、香港、中国、タイ、主にプーケットを網羅しています。これまでに完成した中核プロジェクトには、商業用、住宅用および複合用途の開発が含まれます。

ゼーマンは10歳で働き始め、16歳で大学を中退し、19歳までにランジェリー会社で働いていました。彼は香港から服を輸入して彼の最初の財産を作りました。1970年代に仕事をするために頻繁に香港を訪れたため、1975年に20歳の時に街に引っ越しました。

1983年ZemanはCentralの狭い通り、Lan Kwai FongにCalifornia Restaurantをオープンしました。彼は1984年にブロック全体を購入し、エンターテインメントと不動産の両方の開発者としてキャリアをスタートさせました。2004年、Zemanは当時の香港の最高経営責任者であるTung Chee-hwaからオーシャンパークの会長になるよう招待されました。彼は、ライバルの香港ディズニーランドのオープンにもかかわらず、訪問者数を増やすことに成功し、公園をより魅力的にし、驚くべきことに、公園は記録的な利益を生み出しました。

2007年のフォーブスの記事は、香港ディズニーランドが生き残るのに苦労している間にオーシャンパークが成し遂げた成功のために、ゼーマンを香港のマウスキラと呼んでいる。

Lan Kwai Fongの父親であることに加えて、彼は財産の大物、娯楽の教祖、ビジネスウィズ、映画製作者、テーマパークの救世主、ファッショントレーダー、海外投資家、政府顧問としても考えられています。2007年2月にはStyle Magazine (South China Morning Postが発行) が彼をStylemaker of the Yearに指名しました。

2001年に最高経営責任者がJPとしてアランを任命し、2004年に彼にゴールド・パウヒニア・スターを授与しました。同じ年に、彼はカナダの西オンタリオ大学から名誉博士号を授与されました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988